

なつ かんさつ だいごみ
夏のトンボ観察の醍醐味！

トンボの たそがれひしろう 黄昏飛翔

その②

かやハエなど昆虫を食べるため、早朝や夕暮れ時（＝黄昏時）の薄暗い時間帯に活発に飛翔することを黄昏飛翔と呼びます。ここでは黄昏飛翔を行うことで知られているトンボ3種をご紹介します。

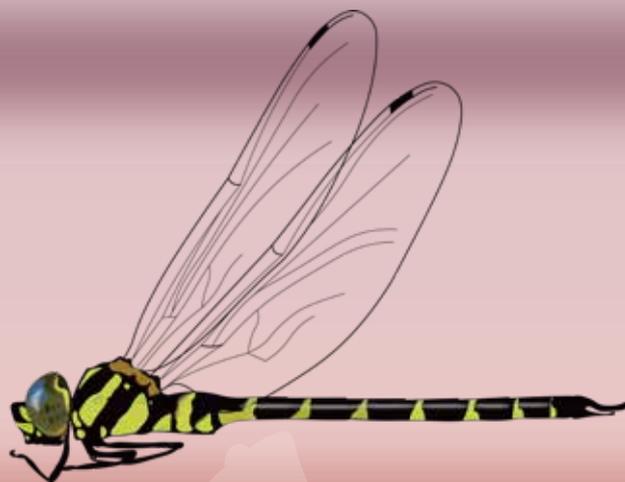


コシボソヤンマ

ふくぶ たい せつ ほそ さいだい
腹部の第3節がくびれたように細いのが最大の特徴で、名前の由来にもなっています。河川環境の生息するトンボです。

ミルヤンマ

くろ きいろ しきさい も に いろ
黒と黄色のスプライトの色彩を持ちます。似た色のコシボソヤンマやオニヤンマに比べると小さいトンボです。河川環境に生息し、黄昏飛翔時は河川近くの空間をととても低く飛びます。



カトリヤンマ

さんかん すいでん しっちかんきょう せいそく せいちゅう
山間の水田などの湿地環境に生息しています。成虫が見られる時期は長く、6月から11月まで見られます。黄昏飛翔時はとても低く飛びます。かつては里山で普通に見られるトンボでしたが、近年、生息環境の悪化により急激に減少しています。



にっちゅう

日中はどこにいるの？

日中は森の中で枝先などにぶらさがり、
はねを休めています。ぜひ枝先に注目し
て、森の中を歩いてみてください！



コシボソヤンマ (オス)



カトリヤンマ (メス)

トンボ大好きスタッフ「なやっそ」の トンボ観察の道具紹介



モノサシトンボ (オス)



クロスジギンヤンマ (オス)

美しくかついいトンボの
姿を記録する

カメラ

素早く飛ぶトンボの撮影は
とても難しいけど、きれいに
撮れた時はとても感動！

遠くのトンボも逃がさない たも網

最大7mのまで伸びるたも網を使っている！
網部分は、通常の虫網よりも目の粗いもの
を取り付けている！網を振ったときの
空気抵抗が少なく、素早いトンボでも
捕まえやすい、トンボ捕獲用
カスタムだ！



堺自然ふれあいの森

開園時間 9:00～17:30(3月～10月)・9:00～16:00(11月～2月)
休園日 月曜(祝日の場合は、翌日休み)、年末年始
入園・入館・駐車場 無料

〒590-0124 大阪府堺市南区畑 1740 番地

TEL 072-290-0800 <http://www.sakai-fureainomori.jp/>

バス 泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅 南側②番のりば「鉢ヶ峯行き」
「公園墓地北口」下車 徒歩 約1,200m
※日・祝は「堺公園墓地行き」あり。「自然ふれあいの森前」下車すぐ

車 阪和自動車道 堺ICより泉北ニュータウン方面へ約7.5Km
「堺公園墓地」を目標にお越しください

発行 堺自然ふれあいの森 指定管理者(ふれあいの森パートナーズ)
ふれあいの森パートナーズは、(株)生態計画研究所・NPO 法人いっちゃんクラブの連合体です。

